

与原小 2年 石橋さん全国大会で躍動 BMX 全日本選手権準優勝！

与原小学校 2年生の石橋修晟さんが、第9回全日本BMX フリースタイル選手権での準優勝を報告するため、2月12日に町を表敬訪問しました。昨年の10月5日に岡山県で開催された同大会のBMX フラットランドボーイズ7歳から9歳の部に出場し、準優勝に輝きました。大会の報告では「3位以内に入れたのが嬉しかった。次の大会は優勝したい」と、今後の大会への意気込みを語りました。



地域で育む伝統の絆 苅田小学校 昔遊び体験で世代間交流

2月10日、苅田小学校1年生の授業で地域住民とPTAが協力し昔遊びを実施しました。地域の方々30名がゲストティーチャーとして参加し、あやとり・けん玉・お手玉などの各コーナーで子どもたちに伝統的な遊びを指導しました。指導者は「昔の感覚が蘇り、楽しかった」と話し、子どもたちも地域の方々と触れ合いながら日本の伝統遊びを満喫。子どもたちの貴重な学びの機会となり、地域住民にとっても楽しいひとときとなりました。



苅田中 吹奏楽部・ものづくり部 全国・九州大会出場を報告

3月10日、全国・九州大会で優秀な成績を収めた苅田中学校の吹奏楽部とものづくり部の生徒たちが、その報告のため町を表敬訪問しました。役場ロビーでは、吹奏楽部の生徒たちによる演奏が披露され、その音色に多くの来庁者が足を止め、温かい拍手が送られました。その後、大会の結果報告のため、吹奏楽部とものづくり部が町長・教育長を訪れました。吹奏楽部は、昨年12月20日の「第19回福岡県アンサンブルコンテスト」で金賞に輝き、2月7日に沖縄県で開催された「第51回九州アンサンブルコンテスト」で銀賞を受賞しました。また、吹奏楽部ホルンパートの廣瀬あかりさん(3年・写真中段右)は、2月23日の「第30回全日本中学生・高校生管弦打楽器ソロコンテスト 予選」「第22回JBA ソロコンテスト九州大会」に出場。「第22回JBA ソロコンテスト九州大会」では銀賞を受賞しました。ものづくり部の山口斗聖さん(2年・同左)は、1月31日の「第25回全国中学生創造ものづくり教育フェア木工チャレンジコンテスト」に出場し、木材加工の技術を生かした独創的な作品を製作・発表。(公財)つくば科学万博記念財団理事長賞を受賞しました。町長・教育長は生徒たちに健闘を称える言葉を贈り、生徒たちは今後の抱負を力強く語りました。



まちの話題

KANDA TOWN TOPICS

豊玉姫が小倉競馬場を駆ける！ 「ご当地キャラクタービー」に出走

本町を含む18市町で構成する北九州都市圏域のプロモーションイベント「北九州都市圏域フェスタ in 小倉競馬場」が1月31日・2月1日に開催されました。イベント内では各市町のキャラクターが競馬場芝コースを走るご当地キャラクタービーが行われ、本町からは苅田まちづくり観光協会のマスコットキャラクターである豊玉姫が出走。結果は惜しくも15キャラクター中13位でしたが、来場者に苅田町をPRしてくれました。



苅田まちづくり観光協会のキャラクター豊玉姫も力走しました！

京築ブロック子ども会カルタ大会 低学年チーム優勝・高学年チーム準優勝

2月15日、上毛町で第39回京築ブロックカルタ大会が開催されました。京築地区7市町の子ども会育成連合会から勝ち上がった19チームが参加し「豊の国京築カルタ」を使った白熱した戦いが繰り広げられました。苅田町からは、低学年の部で馬速チームが優勝、高学年の部でアゴダチームが準優勝しました。この大会を通して、子どもたちは地域の魅力を再発見し、他地域との親睦を深める貴重な機会となりました。



苅田中 2年 岡本さん 選挙啓発ポスターで賞状授与

苅田町選挙管理委員会は、毎年小中学校の児童・生徒を対象に「明るい選挙啓発ポスターコンクール」を実施しています。今年の応募42作品の中から、苅田中学校2年生の岡本帆花さんの作品が委員長賞に選ばれ、2月18日、苅田中学校で表彰式が行われました。岡本さんは「有権者になったら安心して生活できる明るい未来になるよう選挙に行き、投票したいと思います」と力強く語りました。



苅工生徒がイルミ事業完了を報告 観光協会が感謝状を授与

今年度の苅田町イルミネーションのメインパネル製作を手がけた苅田工業高校の生徒たちが2月12日、事業の完了報告を町長に行いました。生徒たちは「最初は不安がありましたが、朝も放課後も製作に取り組み、点灯した時はとても達成感がありました」と製作時の思いを振り返りました。また、事業を通じて町に賑わいを創出したとして、苅田まちづくり観光協会の野中眞治代表理事が生徒たちに感謝状を手渡しました。



第5回 外国人住民による 日本語発表会・フォトコンテストを開催しました！

町内の外国人住民が、日本語で菟田町への想いなどを発表する日本語発表会とフォトコンテストの表彰が、菟田町立図書館にて2月22日に開催されました。

日本語発表会では審査の結果、「習慣は第二の天性なり」を述べたチャン トゥアン キェットさんが1位に選ばれました。また、事前の投票によるフォトコンテストでは、グエン ティ イエンさんの作品が1位に選ばれました。来場者からは「普段、外国の方と接する機会がないので、外国の方から見た日本、菟田町のことを知り、とても新鮮でした」「フォトコンテストの風景も見え方が違ってみえて、よかった」などの感想が寄せられ、大盛況に終わりました。



●問い合わせ
総務課人権男女共同共同参画室
☎ 093・434・1958

入賞は次の作品です

日本語発表会



1位
チャントゥアン
キェットさん(ベトナム)
「習慣は第二の天性なり」



2位
ナタリヤ
ズブチェンコさん
(ウクライナ)
「それぞれの幸せ」

フォトコンテスト



1位
グエンティイエンさん(ベトナム)
「どんなに強い日差しでも、
愛があれば優しく感じられる」



2位
マヤヒワタシさん
(フィリピン)
「自然の美しさ」

これからも安全なまちづくりへ 消防車が更新されました！

緊急消防援助隊設備補助金を活用し、水槽付き消防ポンプ車が更新されました。この新しい消防車は、1,500リットルの水を積載でき、泡消火も可能です。水槽を備えているため、水の確保が難しい場所でも迅速に初期消火を開始でき、さらに泡による消火も行えます。これにより、火災現場でのより効果的な消火活動が期待されます。町では、今後も町民の皆さまの安心・安全の確保、消防力や防災力の一層の向上に努めてまいります。



油木ダム貯水量減少深刻化 節水にご協力をお願いします

例年より降水量が少なく、菟田町の主要水源である油木ダム(添田町)の水不足が深刻化しています。これを受け、町は2月26日に「菟田町渇水対策本部」を設置し、町民の皆さまへの節水呼びかけを強化しています。ご迷惑をおかけしますが、限りある水資源を守るため、日々の生活における節水へのご協力をお願いします。節水の呼びかけのため、広報車で町内巡回も行っておりますので、ご理解ご協力をお願いします。



まちの話題

KANDA TOWN TOPICS

菟田ライオンズクラブがタオルを寄贈 町内の福祉施設で活用！

2月9日、菟田ライオンズクラブから町へタオルの寄贈をいただきました。同クラブの松末会長ら3名が来庁し、町長にタオルを手渡しました。町長は「地域福祉の向上にご尽力いただいている菟田ライオンズクラブの皆さまに、心より感謝申し上げます」と述べました。長年にわたり寄贈をいただいているタオルは、町内のグループホームや介護事業所など、福祉施設で大切に活用させていただきます。



等覚寺地区の景観保全を応援！ トヨタ自動車九州(株)との温かい絆

2月16日、トヨタ自動車九州(株)より等覚寺地区景観保全協会への寄付金贈呈式が行われました。同社は、従業員のボランティア活動をポイント化し寄付に換算する独自の取り組みを実施しており、今回は、等覚寺地区の環境・棚田景観保全のために寄付をいただきました。同協会の藤田さんは「大切にに使わせていただきます」と感謝の言葉を述べました。いただいた寄付は、草刈機や鎌などの機材購入費に充てられます。



第44回 かんた港まつり

GlowUp!
輝きを増して

菟田町と子どもたちの未来に
明るい希望と輝きを!!!

フードフェスティバルでは豪華ゲストが登場するなど見どころ満載のステージイベントや、出店がありますので、ぜひご来場ください。

5月17日
(SUN)
10:00~

10:00~
昼間は役場駐車場で
豪華ゲスト競演ステージ!
フードフェスティバル!

20:00~
夜は町内3ヶ所で
サプライズ花火
同時打上げ!

●問い合わせ かんた港まつり実行委員会事務局
☎ 093・434・1809



とにかく明るい安村や
Everybodyなど豪華ゲスト!
Glow Up!
輝きを増して

かんた港まつり

2026年
5月17日開催
今年もサプライズ!
町内3ヶ所同時花火
花火大会
20:00~
豪華ゲスト競演!
菟田町役場「東側駐車場」にて
フードフェスティバル
10:00~17:00
とにかく明るい安村